山本商運株式会社

平成28年　第6回　安全会議

2016 年　11月12日　開会場所　　唐崎公民館

参加者:　　全 員

15:00　開催

議　事

年間目標　　追突防止
短期目標　　交差点での事故注意
　　1月冬季道路の安全

損保ジャパン日本興亜　　門脇氏　より

冬道事故を防ぐ　～気象条件による危険を読む～

上記の内容によるDVDを20分ほど鑑賞

休　憩

◇会社より◇

☆ メ モ ☆

閉会　**16:30**

山本商運株式会社

２０１６年
輸送安全マネジメント計画表

課題 月間 目標	2016年輸送安全マネジメント取り組み 我が社は、年間最低6回の会議を全員で行う、 よって、PDCAサイクルは年4回である		PDCA 年間取組	
1月 目 標 ①サイクル	無事故表彰　（Pプラン） 冬季道路の安全走行（安全協会） 全体会議にて全員に確認資料添付 掲示板にも張り出す（D実施）	第1 4半期	年間　目標 当社恒久的目標 である 無事故無違反 のうち本年は 追突事故に注意	年 間 サ イ ク ル で 啓 発
2月	冬季道路の安全走行（安全協会） 安全に走行できているか個人個人の 事故歴を見る、（Cチェック） 運行管理者講習（添付） 整備管理者選任後講習（添付）	サ イ ク ル	漫然運転による 追突事故を防止 する（P目標） 追突事故無し （D実施） 実行ポスターを 掲示する （Cチェック）	
3月	今期就業規則　36協定提出 冬季道路の安全走行 明らかな課題の是正（A改善） 短期目標（バック注意）決定 4半期・ＰＤＣＤサイクル終了2016年 冬季に再度,取り組 毎年このスパイラルを繰り返す 3月12日（土）安全会議	改善 シス テム	短期目標にバック 注意とは車両全体 に対しての注意を 喚起する	
4月 ②サイクル	季節的な問題を考慮 バック時注意　（P目標バック注意） 全体会議で議決（Dバック注意実行） 年間目標及び短期目標ポスター掲示 問題喚起する	第2 四半期		

5月 ②サイクル	バック時注意されているか？（D実行） 他社の研修会参加　議事録添付 （Cチェック） 安全協会により講習指導うける 議事録添付 5月14日（土）安全会議		年間目標 当社恒久的目標である 無事故無違反	年間サイクルで啓発スパイラルしてゆく
6月	バック事故防止　（A改善） 安全会議　議事録添付 事故件数　改善 毎年このスパイラルを繰り返す	改善	漫然運転による追突事故に注意	
7月 ③サイクル	7月9日（土）安全会議 眠気対策（P目標） 原因を把握しているか（D実行） 前年度引き継ぐ（資料）	第3 四半期 改善	下半期（D実施） （Cチェック）	
8月	眠気対策をしたか（チェック） 事故はあったか？			
9月	どのように改善するか　（改善） 毎年このスパイラルを繰り返す 9月10日（土）安全会議			
10月 ④サイクル	交差点での事故注意（P目標） 交差点での事故状況の説明（D実行） スローガン掲示	第4 四半期 改善		
11月	交差点での事故回避は出来たか？ （Cチェック） 概要・原因・対策（A改善） このサイクルスパイラルを繰り返す		改善 年間改善 サイクル 次年度に繰り越し	
12月	恒例、年末特別警戒 年間無事故計画の確認及び分析、改善を次年度へスパイルするこのスパイラルを繰り返す			

気象条件による危険を読む

雨・霧・風・雪の危険予測

［主な内容］

- 雨の危険
  1. 視認性の低下
  2. スリップ
  3. ハイドロプレーニング現象
- 霧の危険
  1. 視認性の低下
- 風の危険
  1. 転倒　2. ハンドル誤操作
- 雪の危険
  1. 視認性の低下
  2. スリップ
- 冬道の危険回避と安全走行

企画　財団法人 全日本交通安全協会
制作　企業開発センター 交通問題研究室
〒530-0052　大阪市北区南扇町7-20（宝山ビル新館）
TEL 06-6312-9563　　FAX 06-6312-9567
〒160-0022　東京都新宿区新宿1-29-4（横山ビル）
TEL 03-3341-4915　　FAX 03-3351-5120
ホームページアドレス　http://www.kigyo-kc.co.jp/
定価57,750円（本体価格 55,000円・消費税 2,750円）

安全運転
教育用DVD
第9巻

●気象条件による危険を読む

DVD
15分

交通安全教育指針準拠

気象条件による危険を読む

企画　財団法人 全日本交通安全協会